

こたえ

1 おにいさんと おねえさんが あそびに きたよ

おにいさんと おねえさんが えんじに きて、みんな あそぼうと しているよ。どの この ことを かんがえて いるか えらんで、**ひ**で わすぼう。

ひで かんがえて いること
あそびに きたよ
あそびに きたよ
あそびに きたよ

1 お子さまが戸惑っている場合は、まずせりふと、もっている道具を一つずつ確認しましょう。まずは大縄跳び、次に本の補修、最後に残った二人を結んであげる、という順番で誘導すると、線結びが理解しやすいでしょう。

2 だいずきな ともだちは だれかな

あなたが いつも あそんで いる ともだちは だれかな。ひで ともだちの なまえを かこう。

(例) **りすたくん**

その ともだちと どんな あそびを したいかな。ひで かこう。いくつでも いいよ。

ほかにも いっぱい あそびたい ことが あれば、かこう。

どんぐりひろい

2 お友達の名前が出てこなくても、無理に誘導しないようにしましょう。家族の名前や、物語やアニメなどの登場人物なども楽しいですね。なぜその遊びを選んだのか、どんな風に遊びたいのかも尋ねてみましょう。

3 おまわりさんが きたよ

こうつうあんぜんについて おしえてもらったよ。**う**と **し**の えで ちがう ところが あるよ。あぶないよ おもう ところは どこかな。**ひ**の えを ひで かこう。

ひで

3 ここに示している解答は一つの例です。危険な状態になっている場所が指摘できていれば正解としてください。この問題を通して交通ルールの大切さをお子さまと話し合ってみるとよいでしょう。

4 きょう なんじに おきたかな

あなたは きょう なんじに おきたかな。おうちの ひどは、なんじに おきたかな。おうちの ひどが おきてから した ことを 書いて、ひを つけよう。

あなたが おきた じかん **7** じ **30** ぶん (例)

おうちの ひどが おきた じかん **6** じ **30** ぶん

おうちの ひどが した こと

たまたまおぼろが 降ったから、おんちやうくしを せんたく

おみだし

もうし

ほかにも した ことが あったら かこう。

4 おうちでは、何時から朝が始まっているでしょうか。お子さまが眠っている間にもおうちの人がいっぱい仕事をしてきていることに気づかせます。このほかにもそれぞれのご家庭での仕事も選択肢に入れてもよいでしょう。

5 できるように なりたい こと

あなたが こから できるように なりたい ことは なにかな。**ひ**を つけよう。いくつ えらんでも いいよ。

ほかにも、ほかに、あそびたい、かこう。

(例)

はやあそび

えんじの こうが

うわばきあらい

おべんとうづくり

ほかにも できるように なりたい ことが あったら かこう。

5 小学校入学を視野に、少し難しいことにも挑戦できるように目標を設定してみます。お子さまが自主的に取り組めるように、得意な分野から挑戦してみるとよいでしょう。刃物や電化製品を扱う場合には、十分に注意してください。